

● 山の中。足音

そういえば君
年はいくつ？

そうか…
まだ十歳か

その歳で一人
生きていくのは厳しいだろう

君を迎えに行って正解だった

私？

私は年上だよ
君よりずっとね

見た目は
幼く感じるかもしれないけど

ほら、あそこ
見えてきた

私はあの教会で
シスターをしているんだ

そうシスター

神様に仕える仕事なんだ

私はフレグラント・カレンデュラ
カレンでいいよ

●足音停止。教会に到着

今日からここが
君の家になる

●玄関のドアが開く音

まずは君の部屋に案内する
こっちだ

●足音

●ドアが開く音

ほら
ここが君の部屋

一応定期的に
掃除はしていたけど…

まあ、衛生的なことに
越したことはない
この際だ

大掃除をしよう

はい

箒はこれ使って

今の君は
体を動かしていた方が
いいと思う

辛く苦しいことばかり
考えてしまうだろう

君には安らぎと
時間が必要だ

まずは目の前のことを
一つ一つやっつけていこう

私は夕飯の仕込みがあるから
あっちにいる

何かあれば
声をかけて

それじゃあ

●歩いて離れていくカレン

●時間経過。食卓に移動

あ、お疲れ様
掃除はどう？

綺麗になった？

そう…

まあ、足りないものがあれば
明日にでも買いに行こう

お腹空いたでしょ

ウサギを一羽

丸々蒸し焼きにしたんだ

いい匂いでしょ

ほら

座って

●椅子に座る

じゃあ

一緒にお祈りしよう

父よ、あなたの慈しみに

感謝してこの食事をいただきます

ここに用意されたものを祝福し

わたしたちの心と体^{からだ}を

支える糧としてください

●フェードアウトして時間経過

●夜。梟の鳴き声。虫の声

●廊下を歩く二人

美味しかった？

そう…

口にあったなら

よかった

お、ちゃんと

部屋は綺麗になってるね

いいね

じゃあ今日は疲れただろうし
先に休んでいいよ
明日も早いから

私はまだ
やることあるんだ

うん

…おやすみ

●扉を閉める音

●八秒程度の沈黙

●扉を開ける音

立ったまま
何してるの？

寝ないの？
ふう…

仕方ないか

ほら、ベッド行くよ

●足音

おいで

寂しいんですよ？
添い寝してあげるから

●ベッドに入る

んっ、狭くない？

もつとこっち来なよ

ふう…

○吐息アドリブ5秒

何見てるの

嘘

絶対見てた

私のこと

苦手？

無愛想だって

よく言われるから

自覚もしてるし

…

こんな私に引き取られて
嫌かもしれないけど

許してね

●カレンに抱きつく主人公

んっ…

そう…

私の思い違いだったか

よしよし

大丈夫

大丈夫だから

君は一人じゃないよ

これからは

私がいる

安心して

君の前から

いなくなることはないよ

○吐息アドリブ5秒

ふはあ…

なんだか

私も眠くなってきた

このまま朝まで

ここで寝ようかな

それなら

君も

安心だろうか？

うん

じゃあ、おやすみ

○吐息30秒程度（段々と寝息になっていく）